

保育ステーション事業

—No.24 志木市—

【事業の目的】

本市のまちの将来像である「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向けて、各分野が連携して取り組む戦略プロジェクトの一つである「子育て世代定住プロジェクト」として、安心して子育てができる環境を整備することにより、子育て世代の定住促進を図ることを目的に実施するものです。

【事業の内容】

市内の保育所等を利用している保護者が、通勤時間やその他の理由により、保育所等に子供を送迎することが困難である場合に、志木駅東口駅前の民間保育施設でお預かりした子供を、各保育所等へ送迎するものです。

【事業年度】

平成 29 年度

【予算額(千円)】

17,982千円

【財源】

保育対策総合支援事業費補助金（国）、一般財源（市）

【事業実施に至った背景・経緯】

平成 28 年度の待機児童数は 22 人（潜在的待機児童数は 96 人）となっています。

また、保育所等に通園している保護者を対象にアンケート調査を実施したところ、保育ステーションを利用したいという回答が 68%という結果になり、保育ステーションに対するニーズが高いことが分かりました。

そこで、新たなサービスとして保育ステーション事業を実施し、自宅から保育所等までの距離が遠いため、利用を希望することができないなどといった自

宅と保育所等の地域的なミスマッチの解消を図ります。

【事業のPRポイント】

自宅や通勤経路から離れた保育所等であっても、より利用しやすくすることで、利便性の向上を図ります。

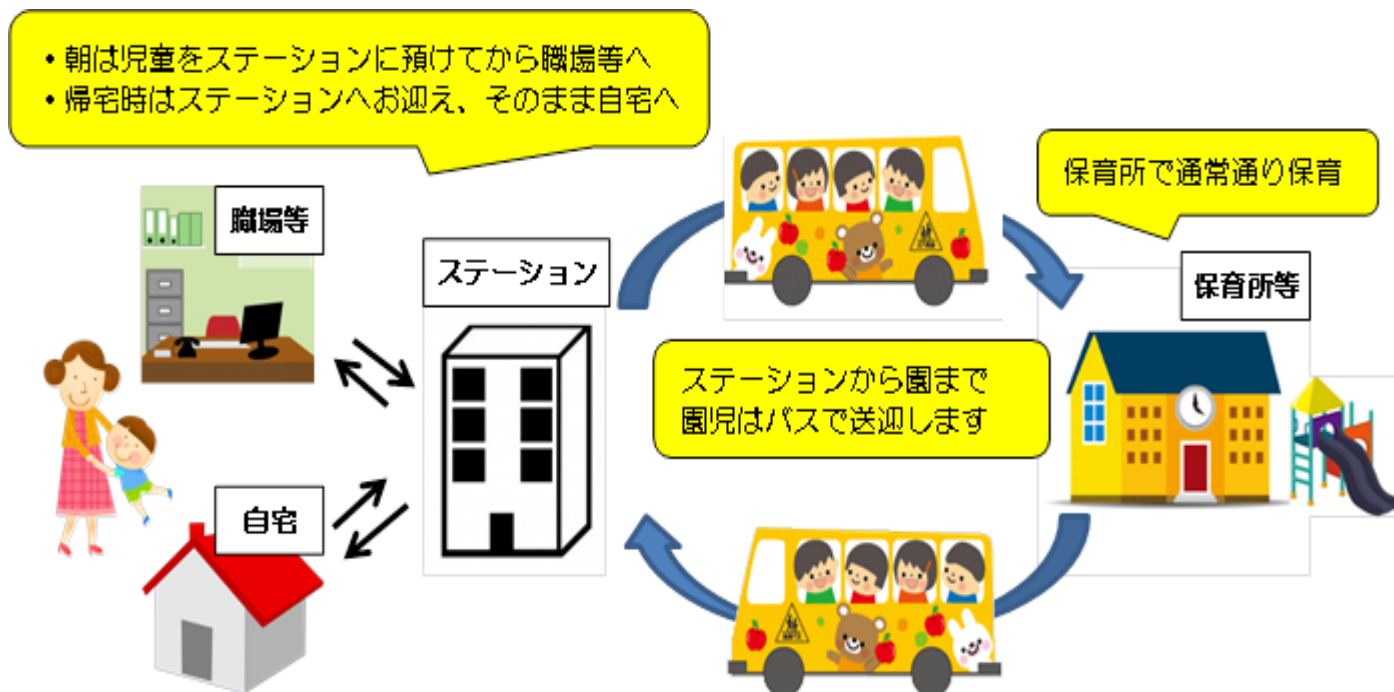
また、本事業を通じて、これまで通勤時間や通勤経路、その他の理由により入園を希望できなかった保育所等を、入園を希望する園として選択できるようにすることで、待機児童の解消につなげます。

【事業実績・成果・今後の展開】

平成 29 年度は、1 日当たり 20 人の定員で実施します。今後は、利用の状況や保育ニーズを的確に捉え、事業規模や事業内容を検証していきます。

なお、保育ステーションとして利用していない日中の時間帯については、一時保育事業を実施することにより、急な仕事や病気などによる一時的な保育のニーズにも応えていきます。

【参考資料】



〔 連絡先 〕

子ども家庭課 保育グループ

048(473)1111(内線2454)